

ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 138 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2023 年 04 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

菜種梅雨の中で……

3月の定例作業日(3/28)は、

冷たい雨が降るなかでしたが、小学生を含む7人の方が集まりました。

林内作業は、連日の雨で足元が悪く危険なため中止とし、三浦さんは道具の手入りに専念しました。残る6人はゴミを拾いながらの巡回を実施しました。

コースは、東西通り～サッカー場通り～湿地～霊園通り～新園路～中央通り。コース記号は、イ-K-L-l-F-a' -k-i-ロ-C-U-i-j-L-K となります。

連日の雨で期待しましたが、「湿地」に水は溜まっていませんでした。(足を強く踏むとジンワリと水気が出る程度の湿り気)



[03/28 集合写真]

まずは水島さんからです。

『カルチャパークに着く頃は雨もやむだろう(天気予報では)と思いながらカップを着て自転車で出かけましたが、結局作業が終わるまで雨はぽつぽつと降り止みませんでした。

それでゴミ拾いではなく自然観察の散策という形になりましたが、またそれも楽しいものでした。

たくさんの木々が芽吹いていて全体がうす緑色に染まり、何とも言えない春の息吹が感じ取られて肌寒い中でも暖かい気持ちになりました。

ゴミ拾い隊は6人、先月に引き続きお母さんに連れられて、高校生の子と小学生の子が加わり出発しました。小さい子はさすがに目が良く、可愛らしい花や珍しい草花を見つけては声を上げていました。

久しぶりに「つくしん棒」を見つけて、春を強く感じて嬉しくなります。

太い幹の山桜を見上げてみると、木のとっぺんに薄紅色の花がかすかに見つけられ、ふだん見慣れている横に広がる桜の花とはまた違った趣です。

湿地にはほとんど水はありませんでしたが、あたりを見まわすと紫大根の花が見事に咲いて、周りの木々と鮮やかなコントラストを描いていました。

期待していた真ん中にある小さな桜の木は、今年はあまり花が付いていなくてちょっと残念でした。

ゴミはあまり見つかりません

でしたが、カルチャパークならではの自然観察が体験できて充実したひと時でした。

4月の活動では好天気のもとで軽やかにボランティアが出来ることを期待しながら帰路につきました。』



[03/28 小学生と高校生]

次いで、三浦さんからの報告です。

『朝の内雨が残っていたが予報では曇り、いずれ止むはずと考え出かけた。到着しても止まないのでは中止かな？しかし誰か来るかも知れない時間まで待ってみようと考えていたら、何と代表を含め7人が集まった。

驚いたのはS母子3人の参加があったこと。お母さんは3回目、高校三年生の子は2回目、小学3年生の子は初参加だ。お母さんによると小学生の子供は海に山に雨嵐厭わない全天候型

とか。三人そろって雨合羽の完全武装でやる気満々となんとも頼もしい。集合写真を撮った後7人の内6人が園内巡回に向かい、残った私一人は器械類の点検と整備となった。点検整備は、巡回班が戻るまでとし、刈り払い機、チェーンソーの可動部へ油さし、清掃と異常や不具合がないか点検した。これまで出来なかったので丁度良い機会となった。

雨は止むことが無かったし、巡回班が11時頃には帰ってきたのでこの日の活動を終えた。

この日気づいたことだが、原っぱ広場から第二駐車場に向かう右手一帯が橙色の網で囲われて立入りが出来なくなっていた。我々が作業しているエリアには未だナラ枯れの木が多く残っており、万が一子供達が入り込んで落下枝などで怪我してはと懸念していたので、危険防止と安全対策上有効な措置である。もう一つ、中央通りを進みフラワー通りの交わる左側の林にヤマザクラの大木が中程からねじれて折れ横たわって今を盛りと花が咲いていたことだ。風でなく何かの理由で自然に倒れたようだ。』



[3/28 倒れたヤマザクラ]



[3/28 機材整備]



[3/28 ゴミ集約]

~~~~~

### 3月の第二作業日(3/14)、

朝は曇っており、ひんやりとした北風が吹いておりましたが、次第に晴れてきて南風にかわり、ポカポカ陽気。当日の作業参加者14名。

林内班は9名にて、第二駐車場近辺での整備と、第一駐車場からのメイン通り法面などの草刈り。

ゴミ班は5名で、第二駐車場-桜木神社通り-霊園通り-「湿地」-サッカー場-東京狭山線沿い-産廃通り-農道 を廻りました。コース記号は、イ-K-N-d-A-g' -g-b-b' -W-B-C-U-i-ロ-k-a' -a-P' -O-G-H-I-d-n-K となります。

特記事項は、①霊園通り脇の藪中に何か所か袋ゴミがあり、次回リヤカーにて回収予定と思いきや、結果は4月に延期となりました。②「湿地」は、わづかな湿り気のみでした。③ウグイスカグラの花が咲いていまし

た(写真撮り忘れ)。④ウグイスの鳴き声もいたるところで聞こえました。④東京狭山線沿いで、土筆を見かけました。



[3/14 集合写真]

林内班の三浦さんからの報告です。『三寒四温は冬の季節の特徴を表す言葉だが、それに似た花冷えの寒い朝だった。前日は久々の強い雨が降ったので木々の梢の芽吹きを期待したが、残念ながら心躍る萌葱色のグラデーションは見ることが出来なかった。もう少し先のようなだ。

当日集まったのは14人、林内班9人、ゴミ拾い班5人でのスタートとなった。

林内班の作業地は依然第二駐車場の隣接地から桜木神社に至る一帯だ。

何ヶ月にもわたり取り組んできたこのエリアは縦約70m、横約20m程度と最も面積が広い。伐採枝の運搬距離が長くなる一方、集積地をもう一カ所増やさなくてはと考えていたが幸い、桜木神社通り沿いに擬木柵が途切れている箇所があり、パッカー車の出入りが容易で、しかも積み込みに適した場所があったので、この日は急遽ここを候補地として集積する事にした。(市公園課緑町の管理事務所の岩田さんに了解を得た)

作業は刈り払い機4台、人力伐採のほかは運搬作業が主だ。刈り払い機3台は林の中、あと1台は第一駐車場からキャンプ場へ向かうメインストリートの左側トイレ側の法面の枯れ草の刈り払いをした。

この日の発見！原っぱ広場から見て北西の角の林内に「何やら見慣れない物が？なんだろうと近寄ってみると長短様々な木や枝を集めたドームのような形をしていた。それを見てすぐ私は「ピーン」ときた。我々の世代の特に男子で経験のある方なら分かると思うが、子供の頃に遊び友達で樹の上や森に作ったことのあるあの「基地」のような「あれッ！」だ。多分中学生前後の子供達で作ったものと思われるが周りを囲い中に椅子のような切り株をおいて座れるように拵えてあった。時代が変わっても今の子供達にも未だこのような遊び心が潜在的にあることに久しく忘れていた記憶を呼び起こされた感じがして嬉しくなった。

#### 感染予防対策、

- ・間隔をとっての行動。(体操・作業)
- ・マスク着用：各自の判断とします。
- ・作業間隔の短縮・水分補給。
- ・使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用(特にゴミ拾い)。

なお、石鹼・消毒用アルコールは準備しています。

- ・定例作業日の食事会については、4月の定例作業日に実施します。

これを残しておいたらほかの子供達がどんな反応を示すだろうと期待しそのままにしてある。また、この日公園課小澤さん達がナラガレ病の被害調査をしていると聞き、リヤカーの提供のお礼、旧トイレの法面の草刈りをしたことを話し事後承諾を得た。』



[3/14 林内作業]



[3/14 林内状況~子供の作品?]

#### 新型コロナ発生時の対応策

- ①毎回参加者名簿(連絡先電話番号入り)を作成し、代表が保管する。
- ②次の場合その都度、代表へ連絡する。(発信元は伏せて参加者に知らせる)  
イ. 症状があり、検査を受けた時。  
ハ. 検査結果と医師・保健所などの指示
- ③陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。(不要となるかも)

※5/8以降の、国の基準変更に伴い、帰る可能性があります。



[3/14 ゴミ-1]



[3/14 ゴミ-2]

### 4月の作業予定

定例作業日:4月25日(火)

第二作業日:4月11日(火)

作業時間:9:30~11:30

#### \* 作業内容:

ごみ拾い・林内作業

- \* 持ち物: 手袋、タオル、雨具、飲み物、念のため、保険証・お薬手帳など

#### 4/25は弁当(作業終了後昼食会)

荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、微妙な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、深澤まで [090-8014-3310] 連絡下さい。

### 5月以降の作業予定日-

5/11(木) 5/30(火: 定例) 6/13(火)

6/27(火: 定例) 7/11(火) 7/25(火: 定例)

8月は現場作業を休止します。 8/29は応援隊懇談会を実施します。懇談会後の納涼会実施については、状況を見て判断します。

9/12(火) 9/26(火: 定例) 10/12(木) 10/31(火: 定例) 11/14(火)

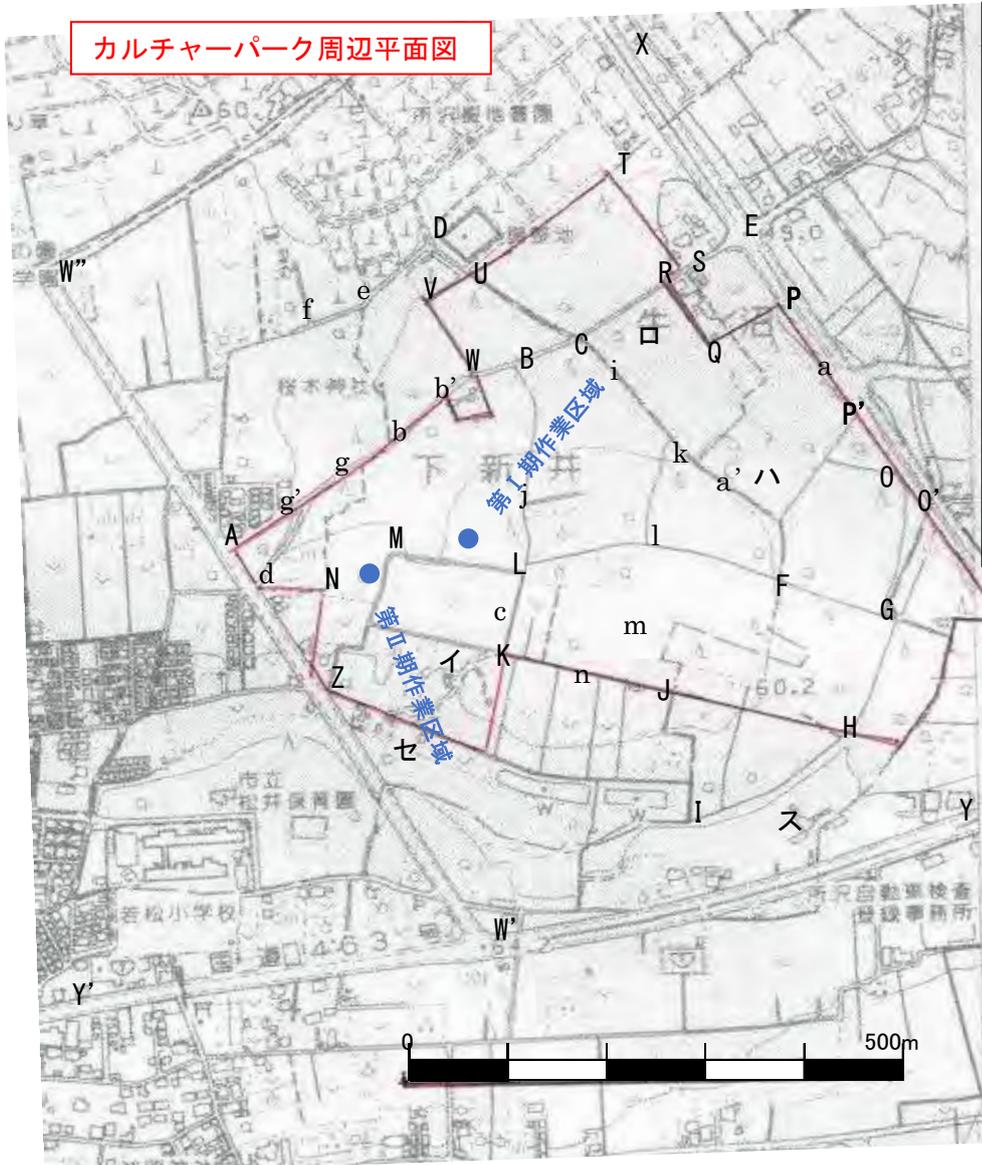
11/28(火: 定例) 12/12(火) 12/19(火) 終了後の忘年会については、状況を見て判断します。

#### 2024年

1/11(木) 1/30(火: 定例) 2/13(火) 2/27(火: 定例) 3/12(火) 3/26(火: 定例)

\*3月の中~下旬に応援隊の総会的懇談会を実施します。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

|                          |          |                  |
|--------------------------|----------|------------------|
| 地点名                      | イ        | 現在のデイキャンプ場       |
|                          | ロ        | 湿地               |
|                          | ハ        | 現在のサッカー場         |
|                          | セ        | 特養、グループホーム       |
|                          | ス        | 産 廃              |
|                          | E        | 交差点「開発」          |
| 通り名                      | W' -A-W' | 市道 カルチャーパーク通り    |
|                          | Y-W' -Y' | 国道               |
|                          | X-E-X'   | 県道東京狭山線          |
| 園内通り名<br>(仮称の<br>たたき台です) | A-B-C-E  | 桜木神社通り           |
|                          | D-C      | 霊園通り             |
|                          | C-F      | サッカー場通り          |
|                          | B-L-K    | 中央通り             |
|                          | L-F-G    | 東西通り(L-F:フラワー通り) |
|                          | G-H      | 東通り              |
|                          | K-J-I    | 農道               |
|                          | I-H      | 産廃裏通り            |

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。  
皆さんからの御意見をお寄せください。

**3/31 応援隊総会的懇談会開催**

生涯学習推進センター会議室に、8名のメンバーが集まり、一年を振り返ったうえで、今年の予定などを話し合いました。

その中で、「大型遊具ができて以来、来園者が急増しているので、管理事務所にAEDの設置が必要ではないか」との意見が出され、さっそく公園課に要望しました。

なお、長年にわたり窓口を担当されていた小澤さんは、3月で退職されました。

新しい窓口担当は橋村さんです。

**\*この「応援隊」は**

所沢市民大学 18期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

“所沢カルチャーパーク”が、「平成 11 年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011 年 10 月より活動をはじめました。

**定例作業は毎月最終火曜日**

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広がっています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

**追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。**

**\*お願い**

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月 10 日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の 5 日**までに深澤まで送ってください。よろしく。